

学校自己評価アンケート集計(定時制)

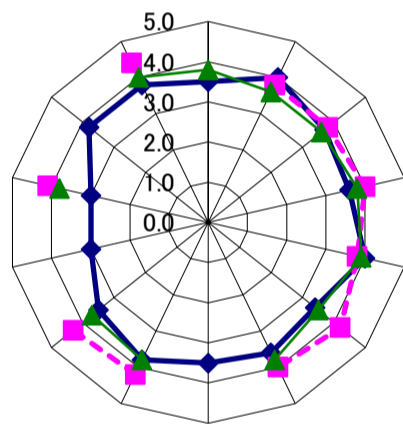
令和4年 学校自己評価

	教師	生徒	保護者
学校経営	3.5		3.8
教科指導	4.0	3.8	3.6
総合的な探究の	3.7	3.8	3.6
生徒指導	3.6	4.0	3.8
教育相談	4.0	3.8	3.9
特別活動	3.4	4.2	3.5
進路指導	3.6	4.0	3.8
研修	3.5		
人権・同和教育	3.8	4.2	3.8
安全・美化	3.5	4.3	3.7
読書活動	3.0		
学校生活	3.0	4.1	3.8
IT化	3.8		
施設・事務	3.8	4.4	4.0
平均	3.6	4.0	3.7

令和5年 学校自己評価

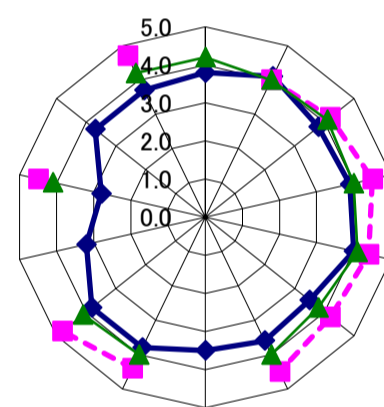
	教師	生徒	保護者
学校経営	3.8		4.2
教科指導	4.1	4.0	4.0
総合的な探究の	3.8	4.2	4.1
生徒指導	3.9	4.5	4.0
教育相談	4.0	4.4	4.1
特別活動	3.5	4.2	3.8
進路指導	3.6	4.5	4.0
研修	3.5		
人権・同和教育	3.8	4.4	4.0
安全・美化	3.8	4.8	4.1
読書活動	3.2		
学校生活	2.8	4.5	4.1
IT化	3.7		
施設・事務	3.7	4.7	4.2
平均	3.7	4.3	4.0

令和4年度
学校評価 観点別平均値(教師・生徒・保護者比較)



—●— 教師 - - - ■ - - - 生徒 —▲— 保護者

令和5年度
学校評価 観点別平均値(教師・生徒・保護者比較)



—●— 教師 - - - ■ - - - 生徒 —▲— 保護者

教師の評価

- ・コロナ禍はほぼ収束したが、部活動が三年前の状態に戻っておらず、特別活動の評価が低くなっている。
- ・教職員の連携が深まり、堅固な教育体制で指導に取り組んでいると評価している。

生徒の評価

- ・教科指導、生徒指導、進路指導といった基幹項目の評価が劇的に改善しており、生徒が安心して学校生活に参加できていることが分かる。

保護者の評価

- ・多くの項目で評価値が上がっており、家庭との緊密な連携に基づいた指導体制を評価されている。

総合評価

- ・今後も、生徒の一人ひとりに寄り添った指導を強化していく必要がある。
- ・魅力のある学校であるためには、教員・生徒・保護者間の信頼と理解が必要である。